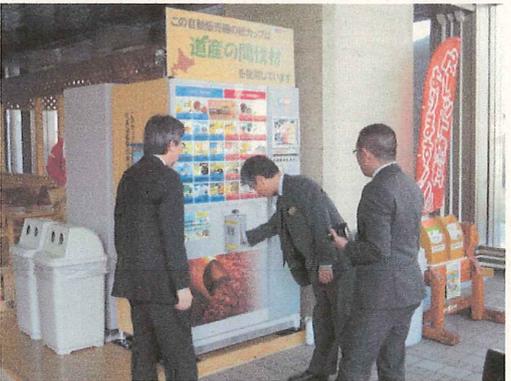


「間伐・間伐材利用コンクール」応募申込書

～「製品づくり」部門～

受付番号

ふりがな	かぶしきがいしゃ あぺっくす
氏名 (会社、団体名等)	株式会社アペックス
住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル6F TEL (03)3234-6428 FAX (03)3239-5805

施工名又は作品名	カップ式自動販売機で使用する紙コップへの間伐材利用
製品の開発目的・背景	<p>カップ式自動販売機は、紙コップと地元のおいしい水道水を活用しています。これらは、いずれも森林資源の賜であり、健康な森林が存在してこそ享受できる恩恵です。そこで、</p> <p>①紙コップに間伐材を利用することで、日本の森林を健やかに育成し、また、「平成32年の木材自給率50%」を目指すうえで、国産材の利用拡大への取り組みに貢献できること。</p> <p>②紙コップに間伐材を含む国産材を利用することにより、低迷している紙・板紙の国内需要を微力ながら高めること。</p> <p>③手軽に入手できる紙コップならではの特性を活用し、紙コップ全面で間伐の大切さを訴求することで、消費者の目に触れる機会を高めるとともに認識も深めていただけること。</p> <p>を目的に、自動販売機用間伐材紙コップの製品化とともに使用を開始しました。</p>
製品の特徴	<p>日本自動販売機オペレーター業界で初めての間伐材紙コップです。</p> <p>日常的に、職場や駅、病院、学校、高速道路SA・PA等、身近に存在する自動販売機で飲み物を購入することにより、ご利用いただく消費者の方々に、手軽に「間伐材の利用促進」にご参加いただけます。なお、この間伐材10%を含む国産材100%を使用した間伐材紙コップは、北海道から九州まで全国で展開しています。</p>
間伐材の樹種名	エゾマツ・トドマツ・カラマツ
間伐材利用の状況・使用実績	<p>紙コップ原紙は、日本製紙株式会社から仕入れており、年間約216㎡相当の間伐材利用を見込んでいます。今後も安定した利用をしてまいります。製紙会社には、パルプ材クラスの間伐材を確実に確保できるようにするため、近郊の4つの森林組合と連携して間伐材を購入していただいています。また、間伐材であることを明確にするため、分別管理を徹底し、書類上でも区別して管理し、間伐材であることを担保していただいています。</p>
消費・購買の効果等	<p>今年2月から使用を開始し、1年間で、のべ約2億人の方々に自動販売機を通して紙コップをご利用いただきます(推定)。自動販売機をご利用になった方が、実際に紙コップを手に取り、そのデザインをご覧いただくことで、間伐の大切さをご理解いただけるよう、メッセージを簡潔に視覚化しました。また、「間伐材マーク」と「木づかいマーク」をわかりやすい大きさにレイアウトし、マークの普及にも努めています。</p>
製品写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>[写真1] 間伐材紙コップ ※「健康な森のサイクル」をビジュアル化した。木づかいマークと間伐材マーク入り。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>[写真2] 間伐材紙コップの自動販売機のご利用風景 ※間伐材を利用した紙コップであることを自動販売機トップパネルで訴求。</p> </div> </div>

※このままパネルに加工し展示しますので、1枚におさめて下さい。

※製品のパンフレット等ありましたら、1ページにまとめて画像ファイル等で応募様式と共に送付して下さい。